

質問第10号

松山賢太郎 議員

質 問 書

1 災害時における市民への各種情報提供体制についての質問

(1) 被害の詳細な分析・反省等をもとにした災害情報発信体制の構築について

ア 令和元年東日本台風に関する被害情報の収集及び分析について

(ア) 令和元年東日本台風の被災経験をもとにした改善点や反省点等の貴重な教訓をどのように収集し、分析するか。また、今後の災害対応に活用していくか。

(イ) 被災地域や避難指示が発令された地域住民、災害対応に従事した関係者に詳細な聴き取りやアンケート調査を実施したか。

(ウ) 様々な被災状況等を分析し、水害対策に関連した具体的な聴き取りやアンケート調査を実施する考えはあるか。

イ 上田ケーブルビジョンが行った「台風19号に関する住民アンケート」について

(ア) アンケートをどのように評価するか。また、調査結果をどのように分析し、今後の対策に生かすか。

(イ) 避難指示情報の入手方法の設問に対し、「未回答」または「知らなかった」と回答した方が全体の13%、避難を行ったかの設問に対し、「避難していない」と回答した方が全体の31%であったが、結果をどのように捉え、今後の対策をどのように検討しているか。特に情報弱者と呼ばれる方々に対して確実に避難情報を伝えるための方法を検討しているか。

(ウ) 上田ケーブルビジョンが行った調査を参考に、災害に関する調査やアンケート、分析などを民間企業や防災関係団体等に委託して行う考えはあるか。

ウ 市民が確実かつ正確に総合的な防災情報を得るための体制の構築について

(ア) 災害情報の発信や避難勧告、避難指示等を発令する際の判断基準や発令指令実施体制、マニュアル等は十分に検討しているか。

(イ) 導入予定の総合防災情報システムには、令和元年東日本台風で収集した市民からの情報や要望を反映しているか。

(ウ) 総合防災情報システムに収集した各種情報は、どのように分析するか。また、市民への伝達についてはどのように検討しているか。

(エ) メール配信サービス以外に市独自のアプリやウェブサイト等を活用した総合的な災害情報発信体制の構築を検討しているか。特に災害発生時にアクセスが集中した際もサーバーに不具合を生じさせないための対策を講じているか。

(オ) 災害情報を的確に収集するため、SNSを通じて市民から提供された情報を積極的に収集する体制を構築することは検討しているか。

エ 今後の災害発生時の市民への情報伝達方針について

(ア) 過去の経験を生かし、地域の状況や発生し得る災害を想定した上で、災害発生時は的確かつ迅速な情報発信や避難勧告・指示を行う必要がある。このため、市独自の総合的な災害情報伝達方法を確立すべきと考えるが、見解はどうか。